



## 先端科学研修 (数理コミュニケーションコース秋季研修)

平成30年10月1日(月)、数理コミュニケーションコース1年生を対象に、先端科学研修を実施しました。高校に入学して2回目となる今回のSSH研修では九州工業大学工学部を訪問しました。



まず、大学説明では九州工業大学の説明だけでなく、一般的な学部・学科の種類についての説明や、将来就きたい職業から学部を選択することなど、進路選択において大切なお話を聞くことができました。

### 「一総合的学問「建築」への招待ー」 工学研究院 建設社会工学研究系 徳田 光弘 准教授



建築学への導入として、限られた枚数のコピー用紙をできるだけ高く積み上げる活動に取り組み、設計の大切さを学びました。その後、「壁がない」や「プレーカーしかない」、「4次元構造」といった一般的な住居の条件の真逆の極端な条件を満たす住居模型をグループごとに作成しました。限られた道具・材料を使用し、個性豊かな模型が出来上がりました。最後には、発表を通してお互いのアイデアの共有を図りました。

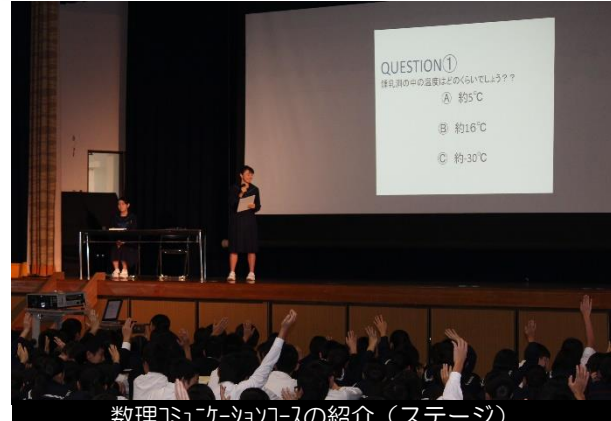


### 「九工大の学生たちによる深宇宙の探査」 工学研究院 先端機能システム工学研究系 奥山 圭一 教授

深宇宙探査機「しんえん2」と地球低軌道環境観測衛星「てんこう」に関する講義を聞いた後、「宇宙環境技術ラボラトリー」の見学およびTAによる説明を聞きました。この施設は、次世代の宇宙利用を達成するために必要な耐宇宙環境技術の研究開発を行うことを目的とした日本唯一のものです。外部機関からの委託に応じて、宇宙システムの開発・設計・製作に必須な環境試験を実施しています。



## 香住丘オープンスクール (数理コミュニケーションコース研修報告)



数理コミュニケーションコースの紹介 (ステージ)

10月27日(土)、平成30年度オープンスクールが開催されました。県内68の中学校から中学生と保護者の方々、約1,100名が来校されました。体育館ステージでは、高校生企画の紹介イベントが行われ、高校生活、学校行事及び部活動や、英語科と数理コミュニケーションコース独自の活動やSSH生徒研修活動等の紹介を行いました。



コース行事の説明 (夏季研修報告)

数理コミュニケーションコースのコーナーでは、1年生が夏季研修(山口大学理学部等)の報告(テーマ概要)を、ポスターを用いて中学生に分かりやすく丁寧に説明しました。また、質問・相談コーナーでは、1年生と2年生が学校生活やコース独自の取組、SSH科学研修やSSH科学探究など、中学生の様々な質問や相談に丁寧に答えていました。



高校生による質問・相談コーナー